

平成20年7月の火災・救急・救助ニュースについて

火 災

1 火災概況

▲は減を示す

区 分	本年 7月	前年 7月	本年 累計A	前年 同期 累計B	増減 A－B
出火件数合計(件)	8	6	74	107	▲33
建物火災	6	4	36	42	▲6
林野火災	1	0	4	19	▲15
車両火災	0	1	8	10	▲2
船舶火災	0	0	0	0	0
その他の火災	1	1	26	36	▲10
死者(人)	0	0	5	4	1
負傷者(人)	2	2	9	16	▲7

2 出火原因

区 分	本年 7月	本年 累計	区 分	本年 7月	本年 累計	区 分	本年 7月	本年 累計
たばこ	0	3	排気管	0	0	灯火	0	0
こんろ	0	3	電気機器	0	3	衝突の火花	0	0
かまど	0	1	電気装置	0	2	取灰	0	0
風呂かまど	0	0	電灯・電話等の配線	0	0	火入れ	0	1
炉	0	0	内燃機関	0	0	放火	0	5
焼却炉	0	0	配線器具	0	1	放火の疑い	0	10
ストーブ	0	4	火あそび	0	1	その他	0	5
こたつ	0	0	マッチ・ライター	0	0	不明・調査中	8	22
ボイラー	0	0	たき火	0	11	合 計	8	74
煙道・煙突	0	0	溶接機・切断機	0	2			

【こんろなどで調理中はその場を離れないように】

7月は火災が8件発生してそのうち建物火災が6件(うち住宅火災4件)発生しました。白山消防署管内で発生した住宅火災では、ガスコンロのグリルで魚を調理中にその場を離れたため、台所の壁面を焼き、あわてて濡れタオルで覆い消火したという火災事案がありました。みなさんもコンロなどを使用しているときはその場を離れないようにお願いします。また、本年6月1日からは住宅用火災警報器が義務設置となりましたのでお早めの設置も併せてお願いします。

救 急

1 救急概況

区 分	本 7 年 月	前 7 年 月	本 累 計 年 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A－B
出 動 件 数	1,012	975	6,622	6,401	221
搬 送 件 数	947	907	6,164	5,948	216
不 搬 送 件 数	65	68	458	453	5
搬 送 人 員	957	952	6,290	6,147	143

2 事故種別出動件数

区 分	本 7 年 月	本 累 年 計	区 分	本 7 年 月	本 累 年 計
火 災	0	15	一 般 負 傷	141	943
自 然 災 害	0	0	加 害	4	41
水 難	3	6	自 損 行 為	9	86
交 通	110	776	急 病	656	4,121
労 働 災 害	10	62	そ の 他	70	537
運 動 競 技	9	35	合 計	1,012	6,622

【救急車の正しい利用を】

当消防本部では12隊の救急隊で対応しておりますが、救急要請が重なることがしばしばあります。救急出動中に同じ区域の消防署から要請があった場合は、他の区域の消防署から出動しなければなりません。救急車の到着が遅れることになり、尊い命が危うくなる結果になりかねません。救急車を必要としない場合はタクシー等を利用するなど救急車の正しい利用にご協力をお願いします。

救 助

1 救助概況

▲は減を示す

区 分	本 7 年 月	前 7 年 月	本 累 計 年 A	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A－B
出 動 件 数	7	10	80	76	4
活 動 件 数	5	6	51	45	6
救 助 人 員	5	22	61	71	▲10

2 事故種別出動件数

区 分	本 7 年 月	本 累 年 計	区 分	本 7 年 月	本 累 年 計
火 災	0	6	建物等による事故	0	6
交 通 事 故	4	43	ガス及び酸欠事故	0	1
水 難 事 故	0	4	破 裂 事 故	0	0
風水害等自然事故	0	0	そ の 他 の 事 故	3	18
機械による事故	0	2	合 計	7	80

【シートベルトを着用しましょう】

軽貨物自動車が運転を誤り横転するという交通事故が発生しましたが、救助隊員が駆け付けた時には、その運転手は運転席にシートベルトをした状態で座っていて、シートベルトを着用していたため、かすり傷ひとつ負いませんでした。あなたも車に乗る時には必ずシートベルトを着用しましょう。また、後部座席の方も着用をお忘れなく。